

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード		電話	042-769-8330
担当部課名	企画部	情報システム	課	統計 室
事務事業名	神奈川県人口統計調査			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	63以前 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

神奈川県統計調査条例

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

県費補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
<p>毎月の人口増減を把握し、1日現在の人口を算出、県へ報告する。 県への報告については、市全体の人口統計であるが、市ではそれに伴い町丁字別の人口増減を把握、結果を「月報統計さがみはら」として各政策の資料や市民等への統計資料として情報提供を行っている。</p>	<p>対象数</p>
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
毎月1日の人口統計調査	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				1 2	1 3	1 4	1 5	1 6
成果指標	評価指標を定めるのは困難である。							
活動指標	評価指標を定めるのは困難である。							

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決 算	決 算	決 算	予 算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	12	15	13	23	23
	人員・時間数	138時間	138時間	138時間	138時間	138時間
	人件費	574	574	574	574	574
	その他経費	0	0	0	0	0
	合 計	586	589	587	597	597
特定財源	12	15	13	23	23	
対象数						
対象の単位あたり経費	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	毎月の人口増減を把握し、1日現在の人口を算出、県へ報告するという目的は、十分に達成されている。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	毎月の人口動態の把握によって算出された最新の人口は、行政施策の立案や学術研究等様々な分野で活用されている。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		人口統計を県へ報告することは、市の人口移動を把握し算出するため、結果的に市のデータとして市の施策等に活用され有効である。
		説明	
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	毎月の人口動態は、確立された電算システムで効率よく集計されている。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	刊行物の発行だけでなく、ホームページにその内容を掲載することで、より多くの市民や事業者を利用の機会を広げている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 毎月の結果報告だけでなく、年間の人口動態の傾向を公開することで、より効果があがる。	手段	人口増減の要素である登録人口の増減把握については、システムが確立されており、改善の余地はないと思われる。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	県内各市とも同様の事業を行い、調査結果を冊子やインターネットで公開している。
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明	人口統計は、行政施策や民間企業等、各分野で幅広く活用されている。事業費については、集計のためのシステムが確立されており一定である。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済		

12 二次評価コメント

--